

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-131658

(P2004-131658A)

(43) 公開日 平成16年4月30日(2004.4.30)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	F I	テーマコード (参考)
CO8J 7/00	CO8J 7/00 CERZ	4F073
// CO8L 101:00	CO8J 7/00 CEZ	
	CO8L 101:00	

審査請求 未請求 請求項の数 12 O L (全 16 頁)

(21) 出願番号	特願2002-299483 (P2002-299483)	(71) 出願人	599073917 財団法人かがわ産業支援財団 香川県高松市林町2217番地15
(22) 出願日	平成14年10月11日(2002.10.11)	(74) 代理人	100074332 弁理士 藤本 昇
(出願人による申告) 国等の委託研究の成果に係る特許出願 (平成13年度新エネルギー・産業技術総合開発機構超臨界流体利用環境負荷低減技術開発委託研究、産業活力再生特別措置法第30条の適用を受けるもの)		(74) 代理人	100109427 弁理士 鈴木 活人
		(74) 代理人	100114421 弁理士 葉丸 誠一
		(74) 代理人	100114432 弁理士 中谷 寛昭
		(74) 代理人	100114410 弁理士 大中 実
		(74) 代理人	100117204 弁理士 岩田 徳哉

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 無機微粒子複合化有機高分子材料およびその製造方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 有機高分子材料の機能（表面硬度）の向上、或いは反射による電磁波遮蔽効果等の新機能の付与を目的とした有機高分子材料の表面に無機物質の微粒子を注入、分散させた無機微粒子複合化有機高分子材料、及びその製造方法、更には機能に持続性を有する複合材料を提供する。

【解決手段】 有機高分子材料8と、無機物質の微粒子に変換される無機微粒子の前駆体9を溶解した高压流体とを接触させることによって前記前駆体を有機高分子材料の表面近傍に注入し、次に、系内を減圧することによって、高压流体中に溶解できなくなった前駆体を析出させて表面近傍の前駆体の注入量を増加させ、その後、前駆体を無機物質の微粒子に変換して、有機高分子材料の表面から100nmの深さまでの部分に無機物質の微粒子が注入、分散された複合化材料を製造することを特徴とする。

【選択図】 図1

